

環境委員会「定例委員会」議事録

1. 日 時 2024年12月12日(木) 15時00分～17時15分
2. 場 所 富山県経営者協会 研修室
3. 出席者 第 部 事例発表会：来場30名、オンライン41名(共に機電工業会含む)
第 部 定例委員会：小田委員長はじめ18名

4. 内 容

第 部：事例発表会 (15:00～16:40)

- 事例 「佐藤鉄工(株)の環境への取り組みと製品の紹介」
佐藤鉄工株式会社 環境・エネルギー部 部長 砂原 直樹 氏
- 事例 「サステナブルなモノづくり：伝統木工技術と自然エネルギーの可能性」
株式会社タニハタ 代表取締役社長 谷端 信夫 氏
- 事例 「コンプレッサーの省エネに挑戦(空気圧システムの課題発見)」
アイ・ディック株式会社 代表取締役社長 吉崎 達也 氏
- 事例 「省エネへの取り組み」
株式会社内山精工 製作課 保全主任 堀田 淳 氏

第 部：定例委員会 (16:50～17:15)

1. 小田委員長挨拶

本日は今年度の事業報告の後、次年度の事業計画について審議いただきたいので、委員の皆様には忌憚のないご意見をいただきたい。

2. 2024年度事業活動報告 (資料1、1-1、1-2：事務局説明)

- ・幹事会は4/16(当年度活動審議)、11/25(次年度活動審議)と2回開催。
- ・定例委員会は7/16に「富山県生活環境文化部との情報交換」(機電共催)と併催して実施。会員へオンライン配信も行い合計64名の参加で好評を得た。9/27は新たな取り組み「委員相互の情報交換」を4つのテーマで実施(18名参加：6名3班)し、委員同士の交流促進にも繋がった。本日は「事例発表会」(機電共催)と併催して実施。
- ・県内企業見学会は7/9に「(株)富山村田製作所」を訪問。委員に加え実務担当者にも参加を募り25名と多数の参加を頂く。
- ・県外企業見学会は11/19-20に5年振りに1泊2日の行程を組み開催(13名参加)。愛知県(株)アイシン、日東工業(株)の2社を見学。先端企業の安全・環境に対する取り組みについて理解を深めた。
- ・講座・セミナーは「ISO14001 内部監査員養成講座」を5月と9月の2回開催し、のべ22社74名に参加頂いた。今後の予定は2/14に中小企業向け「BCP研修」の開催を計画(無料)。
- ・環境保全活動はオイスカ富山県支部「緑の里山保全森づくり活動」に相乗り参加(のべ24名)。さらに、双爽グループ「北陸コカ・コーラうるおいの森づくり」植林活動(のべ11名参加)と県主催「とやま海ごみボランティア部」海岸清掃の周知も行った。

3. 2025年度事業活動計画(案) (資料2、2-1：事務局説明)

2024年度の活動を継続した形で計画(案)を作成。

[幹事会] 4月当年度活動審議、11月次年度活動審議と2回計画。

[定例委員会] 7月・9月・12月の3回開催とし、下記事業を併催する(7月・12月はオンライン配信)。

- ・7月「富山県との情報交換」の併催を計画(機電工業会との共催を継続)。依頼先として富山県生活環境文化部以外の部署にも依頼を検討したい。
- ・9月「委員相互の情報交換」の継続実施を計画(内容と進め方は4月幹事会で審議)
- ・12月「事例発表会」の併催を計画(機電工業会との共催を継続)

[県内・県外企業見学会] 6月、10～11月の2回計画。

- ・6月は県内、10月～11月の間で県外として計画。県外については展示会や見本市の開催と合わせた場合は開催月を変更することを含めた計画案とした。

[講座・セミナー]

- ・5月と9月「ISO14001 内部監査員養成講座」の2回で継続開催を計画。
- ・10月 T-messe2025「GXセミナー」(機電工業会との共催)の参加周知。
- ・新講座「BCP策定の進め方と教育訓練」セミナー(有料)を実施(開催月は別途調整)。

[環境保全活動]

- ・オイスカ富山県支部「緑の里山保全森づくり活動」の相乗り案で計画。その他、外部からの参加が可能な活動があれば募集周知する。

[その他]

- ・活動詳細については2月実施のアンケートで委員からの意見を伺い、4月の幹事会で審議する。

< 決定事項 >

- ・2025年度事業計画について上記記載の内容で承認された。

以 上